

三宮市長の一日保育士体験

中央保育所で三宮市長が保育現場を体験します。
給食は、市内で収穫した新米を使ったトマトカレーです。

地域のこども達や保育現場への理解を深めることを目的に、中央保育所で「一日保育士体験」を実施します。

市長は、保育士とともに日常の活動を通じてこども達と触れ合いながら、保育現場の実情や課題を現場の目線で体験します。この取り組みを通じて、市民の皆様には保育の大切さを広く発信するとともに、今後の子育て支援施策の充実につなげていきます。



当日の写真は別途提供可

日時

9月30日(火) 9:00~12:00

場所

北本市立中央保育所(北本市栄1-2)

内容

- ・ 一日保育士体験(リズム遊び、じゃんけん列車、折り紙製作、読み聞かせ)
- ・ 給食(こどもと一緒にトマトカレーを食べます)

担当者コメント

この取り組みは、埼玉県保育士会の呼びかけに応じて実施されるものです。当日は、三宮市長がこども達と一緒にリズム遊びやじゃんけん列車、折り紙製作に参加するほか、こども達に紙芝居を読み聞かせます。

また、給食のメニューは、北本産の新米を使用したトマトカレーです。三宮市長がこども達と触れ合い、現場の目線で保育現場を体験する様子を是非取材してください。